

となりの仕事人

株式会社丸勘 山形青果市場 営業部 部長 安達洋喜さんの場合
(48歳、寒河江市)

営業部でトマト類を担当しています。市場の役割は、生産者と消費者をつなぎ、安全安心、新鮮な農産物を安定的に供給すること。そのためには私たちは農家さんとのつながりを大切にしていって、頻繁に足を運んで畑を見せてもらって、直接お話を聞くようにしています。そうすることで、いつ、どのくらいの量を出荷してもらえるか確実に分かりますし、何よりその畑で取れた作物を、自信を持ってバイヤーさんにお薦めできますから。

そうしてつくったつながりを大切に、私たちが力を入れているのは、産地の開発です。高齢化が進む農業。それでも農業をやりたいという人に「もうかる農業」を実践してほしい。より良い品種を提案し、営農指導もし、販売に責任を持ち、産地として育成しています。「市場なのにそこまでやるの?」とよく言われますが、農業こそが日本の原点。私たちの存在価値は農業活性化への貢献にあります。こんなやりがいのある仕事、ほかにないですし、コロナ禍が落ち着いたらまた本格的に、全国を走り回りたいと思っています。



部長として後輩の育成にも力を注ぐ。作物別に担当が付き、裁量も大きいゆえ「やらされている仕事では面白くない。自分から進んでいくと、達成感も大きいはず」と部下に説く。働きやすい職場づくりの一環で社屋にトレーニングルームが新設された同社。空き時間にはベンチプレスでリフレッシュ。



事業内容／青果物卸売市場の運営、地場産品の開発等
山形市十文字2160 <https://www.marukan.net/>



キミへは「若者の県内定着」をテーマに、山形で学ぶ・働く・暮らすことの価値をクロスメディアで発信しています。

kimie-yamagata.jp

[@kimie_yamagata](https://twitter.com/kimie_yamagata)

[kimie_yamagata](https://www.instagram.com/kimie_yamagata)

〈山形新聞社広告局「キミへ」事務局〉山形市旅籠町2-5-12 TEL023-664-0295 kimie@yamagata-np.jp

